

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2014年1月から2018年12月までに、当初切除不能と診断され、FOLFIRINOX療法またはゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法を施行後、根治切除可能と判断され、開腹手術を受けられた患者さん			
② 研究課題名	切除不能膵癌に対するFOLFIRINOX療法またはゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法により切除可能と判断された膵癌患者の登録解析研究			
③ 実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ~ 2020年9月			
④ 実施機関	杏林大学医学部内科学腫瘍科、和歌山県立医科大学外科学第2講座			
⑤ 研究代表者	氏名	古瀬 純司 山上 裕機	所属	杏林大学医学部内科学腫瘍科 和歌山県立医科大学外科学第2講座
⑥ 当院の研究代表者	氏名	岡村 行泰	所属	静岡がんセンター 肝胆膵外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	FOLFIRINOX療法やゲムシタビン+ナブパクリタキセル併用療法により高い治療効果が得られるようになり、当初切除不能の膵癌患者さんでも、転移巣が完全に制御されていれば、原発巣を切除することにより治癒、長期生存が得られる可能性が期待されています。しかし、これらの患者さんに対して、どの程度手術移行が可能か、手術を追加する意義、適切な待機期間は、詳細な検討がなく、今回、これらを明らかにすることを研究目的とします。			
⑨ 方法	静岡がんセンター内のデータベースや電子カルテを参照して、患者さんの採血結果、手術および腫瘍に関するデータを集積します。そのデータをもとに手術の必要性、治療成績を検討します（個人情報登録されません）。			
⑩ 倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2019年5月14日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長